

令和8年度

岡谷市の予算編成に関する要望書



岡谷市議会
おかや未来研究室

岡谷市長 早出 一真 様

会派「おかや未来研究室」では、「力ある岡谷の未来を創るため、団結して行動し、議会の機能充実と議員の資質の向上を図ると共に、市民に信頼される政治活動に取り組む」ことを理念に掲げて「活力のある明日の岡谷をデザインする」ことに向けて、政策研究と提言を通じて、より具体的で実効性のある市政の推進を目指した活動をしています。

岡谷市において令和8年度では、第5次岡谷市総合計画後期基本計画の3年目として、将来都市像「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて「子育てしやすい環境の実現」、「安全・安心の伸展」、「未来に向けた産業の充実」、「魅力発信と賑わいの創出」の4つの重点プロジェクトに継続的に取り組んでいくものと思います。

しかしながら、深刻さを増している人口減少と地域経済の縮小といった課題を克服し、豊かで持続可能な岡谷市の発展の実現には、これまで以上の創意工夫が必要とされており、本市が持つ特色ある地域資源を最大限に活かした魅力づくりや新たな産業の創出に加えて、厳しい財政状況の中でも多様化する市民ニーズを的確に把握して時代に対応する市政運営と、未来を見据えた投資や質の高い財政運営により持続可能で創造的な行政経営を進めることが重要になっています。

「おかや未来研究室」では、本市における、これまでの事業の取り組みの検証と市民から寄せられている要望に加えて、本市の課題の解決に向けた調査研究を踏まえた議論で積み上げた**7分野 98項目**を要望事項として、また、特に重点的に取り組んで頂きたい**5項目**を重点要望事項としてまとめてありますので、是非とも予算編成に際して反映されますように強く要望いたします。

令和7年11月20日

岡谷市議会 会派「おかや未来研究室」

中島 秀明

渡辺 太郎

今井 康善

宇野 香二

秋山 良治

今井 浩一

藤森 弘

【重点要望】

● ララオカヤ解体に向けた着実な取り組みと駅周辺地域の早期整備

令和 8 年度のララオカヤ解体に向け、関係機関との調整や計画的な準備を着実に進める。あわせて、市民の意見を丁寧に聴取しながら、岡谷駅周辺地域の整備を早期に推進し、利便性とにぎわいのある中心市街地の形成を図る。

● 川岸学園整備に関する情報発信と市民意見の反映

川岸学園の整備に関する進捗状況について、積極的かつ分かりやすい情報発信を行う。市民や関係者からの意見・要望を幅広く反映し、地域に開かれた教育・福祉の拠点づくりを進める。

● 指定管理者制度の有効活用と公民連携（PPP・PFI 等）の推進

公共施設の管理運営において、指定管理者制度を適切かつ効果的に活用する。さらに、民間の知見や資源を活かした公民連携（PPP・PFI 等）の導入を積極的に進め、効率的で質の高い行政サービスの提供を目指す。

● 諏訪湖畔の有効活用と地域イベントの実施

諏訪湖サイクリングロードや諏訪湖畔公園などを観光・交流の拠点として位置づけ、地域産業や観光事業者との連携を強化。サイクリングを通じた交流人口の拡大と地域経済の活性化を図り、魅力ある湖畔のまちづくりを推進する。

● 岡谷市文化振興計画（仮称）の策定

岡谷市における文化芸術振興の方向性を明確にし、まちづくり、産業、教育、福祉など幅広い分野と連携した施策を推進するため、「岡谷市文化振興計画（仮称）」を策定する。市民が文化を身近に感じ、創造的な地域社会を築く基盤を整える。

◎子どもの育成支援および教育の充実

1. ICT 教育の推進

- ・第二期「GIGA スクール構想」に沿ったひとり 1 台端末のスムーズな更新
- ・専門的知見を持つ ICT 支援員や外部専門支援員の配置と教員の負担軽減に向けた授業支援体制の強化
- ・子どものネットトラブルの実態把握と情報モラル教育と教育現場のリテラシー向上の推進
- ・市立岡谷図書館における「ハイブリッド図書館機能」の充実と学習環境の整備

2. 困難を抱える子どもへの支援の充実

- ・国の「COCOLO プラン」をはじめとした不登校児童生徒への積極的な支援
- ・長野県の認定フリースクールなどと学校現場との連携の強化とフリースクールなどの利用児童生徒支援補助金などの支援策の導入
- ・ヤングケアラーや発達障害などのさまざまな困難を抱える子どもや若者および家庭への支援の充実
- ・HSC（ハイリー・センシティブ・チャイルド）への理解と対応に向けた取り組みの実施
- ・夜間保育の充実と病児や病後児保育の受け入れ体制の強化

3. 学校教育の充実

- ・川岸学園などにおけるインクルーシブ教育の充実に向けた特別支援教育の推進
- ・小中学校体育館へのエアコンの設置
- ・岡谷の歴史教育の充実と郷土愛の醸成を育む教育の推進
- ・主権者としての意識を育むための学校や地域における主権者教育の推進
- ・長野県「アートの手法を活用した学び」の導入

4. 部活動の地域移行の推進

- ・部活動地域移行の専門指導員の確保と体制づくりの早期実現
- ・地域の実情を踏まえた学校と地域の協働による受け皿づくりと段階的な部活動地域移行の推進
- ・生徒や家庭への部活地域移行に関する丁寧な説明と周知

◎産業振興

1. 人材育成と創業支援

- ・新規創業者に向けた相談体制と資金支援および拠点整備の強化
- ・地域企業と高校や大学との産学連携プログラムの創設
- ・若者の移住定住と市内企業の人材確保に向けた奨学金利用者の奨学金返還支援
- ・ものづくり技術や技能の継承と事業承継に向けた支援の充実

2. 地域資源の活用による文化産業の創出とブランド構築

- ・岡谷市ブランド推進計画（仮称）の作成による推進体制の構築
- ・旧庁舎など登録有形文化財と近代化産業遺産群の積極的な活用
- ・現場工場やアトリエを一体化した体験型観光と文化教育拠点の整備
- ・地域生産品の販売ネットワークの構築（道の駅やオンライン販売サイトなど）と担い手の育成
- ・ウナギ、マツタケ、山菜、岡谷みそなどの地産地消レストランの育成支援
- ・「諏訪湖・天竜川・ハヶ岳」を一体化した広域観光プロモーション戦略の推進
- ・映画ロケ地の活用による観光振興（ロケツーリズム）の推進
- ・諏訪湖畔の活用による全国発信可能なイベントやアクティビティの創出
- ・公民連携（Park-PFI など）によるカフェなどの設置環境の整備と地域の賑わいと交流に向けた拠点化

3. 岡谷駅周辺まちづくり事業

- ・岡谷駅改札の高架化と南北自由通路との一体化整備
- ・市街地や諏訪湖への回遊性と利便性の向上と誰もが使い易いバリアフリーな駅空間の実現

4. デジタル化・次世代技術の推進

- ・産業（農業、林業含む）のデジタル化に向けた推進拠点や中小企業向けの DX 推進ラボ（デジタル伴走支援拠点）の構築と担い手の育成
- ・女性のデジタル人材育成や小商い（3万円ビジネス）の推進に向けたプラットフォームの構築
- ・製造、介護、農業などにおける“AI x ロボット”の共創実験を介した次世代産業の創出
- ・空飛ぶクルマなど「次世代モビリティ」への積極的な取組の推進

◎医療・健康・福祉の充実

1. 高齢者や障がい者福祉の充実

- ・加齢性難聴の早期発見の取り組みと補聴器購入費用の助成拡充
- ・市の認知症施策推進計画策定による認知症支援の充実
- ・人生会議（アドバンス・ケア・プラン）、リビングウィルの周知と啓発
- ・高齢者や障がい者の終身サポート体制（身元保証、死後事務、日常生活の支援など）の構築

2. 予防医療の推進

- ・特定健診やがん検診等の受診率の向上
- ・ウイルス性がん予防対策の推進
- ・ピロリ菌検査の充実と帯状疱疹ワクチン接種費用の助成の拡充

3. 健康寿命の延伸

- ・健康ポイントの利用範囲の拡大と周知の徹底および健康アプリの導入
- ・ウォーキングによる健康づくりの推進と足に見える化健診（足ドック）の導入
- ・バリアフリーやユニバーサルデザインの推進と普及に向けた啓発
- ・全世代に向けたフレイル対策（虚弱防止）と運動療法の推進
- ・誰も自殺に追い込まれることのない自殺対策計画の推進
- ・ビジネススクエアーの介護休暇制度の周知の徹底と利用促進
- ・岡谷市看護専門学校の学生確保と魅力ある学校づくりの推進

◎防災・減災対策の推進

1. 地域防災力の向上

- ・「岡谷市国土強靱化地域計画」の着実な実施
- ・「岡谷市耐震改修促進計画」（特定建築物の耐震化）の推進と耐震シェルターの設置補助
- ・新耐震基準（1981～2000年）の建築物に対する耐震化の推進
- ・災害時の岡谷市 LINE 公式アカウントの登録者の増加と積極的な活用の推進
- ・マイ・タイムライン（防災行動計画）の啓発と普及推進
- ・消防団に対する支援の拡充
- ・自主防災組織の支援の拡充と防災士資格の取得費用助成の拡充
- ・気象防災アドバイザーの活用などの気象庁との連携の強化
- ・雨量計と水位計の観測情報や土壌雨量指数などの一般市民への周知
- ・各家庭や職場などにおける非常用持ち出し袋と防災ボトルの啓発と利用促進

2. 情報伝達と避難体制の整備

- ・避難行動要支援者個別計画の作成と登録申請率の向上
- ・女性や高齢者および障がい者に配慮した避難所の環境改善の推進
- ・ペットの同行避難に配慮した避難所の環境整備
- ・防災行政無線のデジタル化への移行促進
- ・災害情報・防災情報の伝達手段の整備

◎市民生活の環境の整備

1. 空き家と空き地対策

- ・管理不全空き家対策の積極的な推進と空き家の利活用の促進
- ・空き地の適正管理に関する条例（仮称）の制定

2. 環境保全の推進

- ・長野県動物愛護センター（ハローアニマル）との連携とペットとの共生社会の推進
- ・「諏訪湖創生ビジョン」の推進と河川の水質浄化および生態系の保全に向けた県や関係市町の連携の強化
- ・街路樹の適切な管理と雑草の除去などによる街の景観の維持管理
- ・ゼロカーボン推進のための新エネルギーの活用促進

3. 公共交通とインフラの整備

- ・持続可能な地域公共交通の構築とスマートモビリティの導入
- ・道路後退整備事業の積極的な推進
- ・用途廃止市営住宅跡地の有効利用

◎文化芸術・スポーツの推進

1. 武井武雄によるブランド化の推進

- ・武井武雄の作品を活用した童画のまちづくりの推進
- ・市内の「ラムラム王」など武井武雄作品モニュメントの修復と保全
- ・「童画の街」に向けた民間の絵本美術館との連携

2. 岡谷の歴史資料の保存

- ・資料のデジタルアーカイブ化とオープンデータ化の促進
- ・資料保管空間の確保と組織体制の整備
- ・学芸員などの専門職員の配置

3. スポーツの推進

- ・松本山雅 FC のホームタウン化とプロスポーツの活用による地域活性化の促進
- ・スポーツコミッションによる総合的なマネジメント体制の構築
- ・高齢者や障がい者などの多様性への文化・スポーツ施設のインクルーシブ化の推進
- ・「ひとり 1 スポーツ」拡大を目的としたウォーキング活用の推進

◎行政運営・行政改革の推進

1. 人に優しい DX（デジタル）化の推進

- ・岡谷市公式ホームページの情報へのアクセシビリティの向上
- ・岡谷市公式 LINE のチャットボット機能の充実および集積データの解析と活用
- ・「広報おかや」などの市配布物のデジタル化の推進
- ・自治体 DX、地域、教育、議会などのデジタル化に向けた環境整備と普及促進
- ・公共施設利用料と納税および行政サービスなどにおけるオカヤペイ決済の推進
- ・ふるさと納税とクラウドファンディングの積極的な活用
- ・行政窓口のワンストップ窓口化の推進（おくやみコーナーなど）

2. 人材の確保と育成

- ・地域おこし協力隊制度の採用枠拡大と地域と連携したサポート体制の強化
- ・専門性の高い人材の確保と専門職員の育成
- ・市民コーディネーターやファシリテーターの育成と多様な手段を活用した情報発信の強化
- ・市民総参加のまちづくりに向けた市民間の幅広い交流とアイデアや意見交換ができる仕組みづくりの推進
- ・市内のボランティア活動などへの「地域づくり助成金」の交付対象の拡大

3. 市役所機能の改善

- ・市役所立体駐車場出入口の歩車分離対策
- ・市役所の開庁時間の見直し